

74

府政國帝本日大



供

有添付

空民第二〇號

昭和十六年五月十日

判決 5. 17. R

文書課長



事務官



局長

官

次官

厚生 次官 殿



朝日新聞社ノ日滿通信連絡飛行ニ關スル件

朝日新聞社々長村山長學ニ對シ右件別紙要領ニ依リ實施方左記條件ヲ附シ許可相成リタルニ付御了知ノ上可然御取計相成度

記

一、航空路ハ新義州、奉天、新京、哈爾濱ヲ連ヌル線ニ據ルヘシ
但シ本溪湖、撫順各飛行場ヲ中心トスル半徑六浬以内及平房停車場ヲ中心トスル半徑十三浬以内ノ地域ノ上空飛行ヲ禁止ス
尙奉天―新京間ハ左ノ如ク實施スヘシ

裏面白紙

大日本帝國政府

奉天―法庫、八面城―懷德街―新京
二、往復共奉天飛行場又ハ新京飛行場ニ於テ税關検査ヲ受クヘシ、之
カ爲奉天又ハ新京税關ニ豫メ着（離）陸時間ヲ通報スヘシ
三、本飛行實施ニ際シテハソノ都度豫メ關係航空所長宛發着時間ヲ届
出ツヘシ
四、其ノ他ノ事項ニ關シテハ一般法規ニ準據スヘシ

裏面白紙

大日本帝國政府

朝日新聞社日滿通信連絡飛行實施要領

一 目 的	二 期 間	三 航 空 路	四 使 用 機	五 乗 員
新聞寫眞原稿空輸ノ爲	昭和十六年四月一日ヨリ向フ六ヶ月間	東京―福岡―朝鮮經由―新義州―奉天―新京―ハ ルビン(定期航空路ニ依ル)	(イ)セヴァスキ―式 (ロ)三菱式鷗型 (ハ)三菱式雁型(朝風) (ニ)三菱式雁二型(天風) (ホ)天風式五型改一(如月) (ヘ)中島式改五改(朝雲)	一等飛行機操縦士 飯沼正明 二等飛行機操縦士 新野百三郎
				J I B A A N J I B A A E J I B A A L J I B A A O J I B A A R J I B A A P

裏面白紙

大日本帝國政府

同	航	同	同	同	同	同	無	航	同	同	同	同	二
	空						線	空					等
	機						機	機					飛
	機						通	機					行
	關						信	關					航
	士						士	士					操
													縱
仙	土	中	近	永	堀	島	塚	池	小	長	中	川	
野	屋	島	藤	田	江	崎	越	田	侯	友	島	崎	
利	貞	憲		紀	正		賢	和	壽	重	忠		
男	次	三	通	芳	春	清	爾	夫	雄	光	英	一	

裏面白紙

大日本帝國政府

同	同	無	同	同	同	航
		線				空
		通				機
		信				機
		士				關
						士
山	川	田	早	木	富	川
本	島	丸	川	島	澤	村
金	元	幸	敏	幸		次
志	彦	三	男	司	進	郎

以上

裏面白紙